

意見概要及び事務局対応案

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市
政策⑧「役割を果たし成長する拠点」

【対応案】①素案を修正する。
②素案のとおりとする。(実施計画・分野別計画などでの対応を含む)
③その他(検討等)

資料3

項目	番号	意見概要	素案 ページ	事務局対応案		新素案 ページ
				対応案	理由	
全体	1	8年後に検証できるように、目標数字を上げるべきではないか。	-	②	総合計画は8年後の姿・方向性を示すものであることから目標数字を設定せず、8年後の姿を実現するための具体的な取組みを掲載する実施計画・分野別計画の中で検討します。	
8年後の姿	1	この施策が目指す「食料・食品産業拠点・ニューフードバレー」、「防災・救援首都」の取組みの方向性について異存なし。	98	-		
施策23	1	ニューフードバレーを進めるうえで、農地基盤の整備が重要である。	101	①	本市はこれまでも大農業都市として、農業経営の規模拡大や法人化等に取り組む農業者に対して、農機具の購入支援など「力強い農業を支える基盤の強化」を推進してきました。既存農業の経営基盤強化は、ニューフードバレーを形成・推進する上で不可欠であることから、施策23「ニューフードバレーの推進」の中に新たにクロポツを設け追加記載します。	105
	2	農業について、効率化、大規模化を図れば、素案表記の農業就業人口の減少はさらに進み、農村の活力が極端に落ちることが想定されるため、過去の検証を行い、その対策の文言を表記してはどうか。	101	①		
	3	ニューフードバレーについて、農業の大規模化、企業の参入を進めると、中小の意欲のある農家の人たちが先細りすると想定されるため、その対策を計画内に文言として含めてはどうか。	101	①		
	4	農業就業人口減少対策として、農業機械や建物のコストが非常にかかることから、若い担い手への金銭的な支援強化をしてはどうか。	101	①		
	5	世界の農業・食品産業の拠点となるため、ジェトロのような機能・機構を持つ、力量を蓄えるなどの記載を入れてはどうか。	101	②	これまで、農産物の輸出支援、海外への販路拡大を目指す食品メーカーに対し、商談等の機会を提供するなど世界に開かれた食の拠点化を推進してきました。輸出促進については、ニューフードバレーを形成するうえで、重要と考えており、具体的な手段・手法については実施計画・分野別計画の中で検討することとし、その際は日本貿易振興機構(ジェトロ)の持っている知識やノウハウを参考にします。	
	6	農業就業人口の高齢化、農地の荒廃を抑えるため、飼料米のサイクルを政策的にシステム誘導していく、というような記載を入れてはどうか。	101	②	これまで、飼料米の生産に取り組む農業者を支援するなど多様な米づくりを推進してきました。具体的な手段・手法については実施計画・分野別計画の中で検討します。	
	7	農業の発展のため、グリーンツーリズムをどのように位置づけるか。グリーンツーリズムの徹底的な振興、というような記載を入れてはどうか。 また、一般の方に食への興味を持ってもらうため、グリーンツーリズムについては、誰もが活用しやすく行きやすい状態にしてはどうか。	101	②	食と農の学校による農業体験、つくる・育てるなどの本格的な教育ファームと農業の担い手育成の場として開設したアグリパークをなど、これまで進めてきた「食と花の新潟」を支える基盤づくりを未来へ繋げるため、施策29「食と花の魅力の向上」を掲げました。 グリーンツーリズムについては、上記施策に含まれており、具体的な手段・手法については実施計画・分野別計画の中で検討します。	
	8	施策23「ニューフードバレーの推進」記載の「新しい技術を活用した次世代型、革新的な農業を推進します。」について、経済的に豊かな農家が増えるように、米づくりだけではなく、他の分野に波及するような政策を作り、内容もしくは方向づけしてはどうか。	101	②	革新的な農業については、ニューフードバレーの中に盛り込んでいます。農業の多角化、革新的な農業による経営基盤の強化は、重要と考えており、具体的な方策については実施計画・分野別計画の中で検討します。	
	9	施策23「ニューフードバレーの推進」の表記について、「革新的農業を推進します」を「確立します」のようなきちんとした言葉にしてはどうか。	101	②	革新的な農業は、8年後で完了するものではなく、その後も進めていくことから、「確立」ではなく「推進」のままとします。	
	10	施策23「ニューフードバレーの推進」について、市民(農業者、企業の皆さま)が計画をよりスムーズに実行できるように、民間活用について、ある程度文面化したほうが良いのではないかと。 また、一般企業の方と農家の方々のコラボレーションを活発にしていく施策が必要ではないかと。	101	②	ニューフードバレーの推進における市民(農業者、企業の皆さま)の関わり方・連携については、施策23「ニューフードバレーの推進」の2つ目のクロポツで農商工連携について、3つ目のクロポツで産学官連携について記載しています。具体的な関わり方・コラボレーションを活発化していく手段・手法については、実施計画・分野別計画の中で実施主体を示すなど市民の皆さまがイメージできるよう対応します。	
施策24	1	施策24「環日本海ゲートウェイ機能の強化」の表記について、「道路網」を「新潟中央環状道路などの道路網」とすることで、よりわかりやすくなるのではないかと。	101	①	「拠点を結ぶ道路網」とは、本市が北東アジアや東南アジアと東日本との多様な交流の結節点として機能できるよう、首都圏をはじめとした県外の都市を結ぶ道路をメインとして市内の空港・港・拠点を結ぶ幹線道路も含むことから、わかりやすく表現するため「首都圏をはじめとした各都市とを結ぶ道路網や市内の拠点を結ぶ道路網」など記載について検討します。	105
	2	施策24「環日本海ゲートウェイ機能の強化」記載の「向上させます」という表現について、どのように向上させるかわかりにくいと、施策を具体的な表現にしてはどうか。また、もう少し強い表現にしてはどうか。	101	②	具体的な産業振興策については、実施計画・分野別計画の中で表します。	
施策25	1	施策25「日本海側への機能移転の推進」について、日本海国土軸の形成の概念に、空港や港が含まれていないことから、港や空港を追記してはどうか。	102	①	施策25「日本海側への機能移転の推進」の本文に「空港、港」・「機能移転の内容」について追記します。「強靱な日本海国土軸を形成するため、港や空港を活かし、鉄道や道路のネットワークの拠点性強化とともに～」、「本市の立地・特性を活かし産業など機能移転を推進します。」	106

意見概要及び事務局対応案

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市
政策⑨「雇用が生まれ活力があふれる拠点」

【対応案】①素案を修正する。
②素案のとおりとする。(実施計画・分野別計画などでの対応を含む)
③その他(検討等)

資料3

項目	番号	意見概要	素案 ページ	事務局対応案		新素案 ページ
				対応案	理由	
8年後の姿	1	「魅力的な雇用の場」について、新潟市が考えている産業などをもう少し具体的に表記することで、イメージしやすくしてはどうか。	103	①	さまざまな方が働きがいをもっといただける場を「魅力的な雇用の場」という言葉で表しました。表記については、《8年後の姿》の中に「さまざまな方が働きがいをもてる」など記載について検討します。	107
現状と課題	1	施策27成長産業の育成の中に、航空機産業やニューフードバレーが記載されている背景を「現状と課題」に、これまでの取組みのNIIGATA SKY PROJECTなどを具体的に記載することで、より分かりやすい計画になるのではないかと。	103	①	分かりやすい計画とするため、施策27「成長産業の育成」の背景として「現状と課題」の中に、航空機産業においては、機械・金属関連産業の集積地であるなどのポテンシャルを表記及び図示することについて検討します。	107
施策27	1	ニューフードバレー構想は、農業だけではなく、食品関連産業全体に波及することが考えられることから、より分かりやすくするため、食品・医薬品・雑貨品といった具体的な文言を記載してはどうか。	104	①		110
	2	施策27「成長産業の育成」について、新潟の信濃川をはじめとした自然などの地域資源を活かした観光産業について記載してはどうか。	104	①	本市の特徴やポテンシャルを活かしたニューフードバレーや航空機産業などの成長産業を育成することで、ご指摘のとおり、食品をはじめ観光産業などさまざまな分野に波及することが考えられることから、施策27「成長産業の育成」の中に「成長産業を育成することで、さまざまな分野に経済効果を波及させ」など記載について検討します。	110
	3	航空機産業の文言について、「機械・金属分野の広範な波及が期待できる」といった限定的な表現であることから、サービス業も含めた「本市の潜在力を活かした」といった表現に修正してはどうか。	104	①		110
	4	ニューフードバレーをさらに推進するため、人づくりが大切なことから、市民1人ひとりが農業や自然に親しむ機会を増やす取り組みを実施してはどうか。	104	②	ニューフードバレーを推進するためには、人づくりの視点が重要であると考えており、施策8「自分の力に自信をもつ心豊かな子どもを育てる学校教育の推進」、施策14「食と農を通じた地域づくり」などを中心に掲載しております。 また、農業や自然に親しむ機会の創出など具体的な内容については、実施計画・分野別計画の中で検討します。	
施策28	1	《現状と課題》のグラフ記載の20～24歳人口の流出超過を改善するためには、「マンガ、アニメ」関連産業など新たな領域開拓が必要であり、高等教育機関の強みと市の施策を連携させることが重要。	104	①	新産業の創出をしっかりと雇用に結び付けるためには、高等教育機関と市の連携が重要と考えていることから、施策28「内発型産業の育成・創業支援」について「産学官連携などによる新産業の創出に努め、雇用の場の安定を図ります」など記載について検討します。	110
	2	創業支援が雇用の場の安定に結びつくことについて、もう少しわかりやすく記載してはどうか。	104	①	施策28「内発型産業の育成・創業支援」に記載の創業支援の部分を分割し、新たにクロパチを設け「新たに事業を行う起業家や創業者を支援することで創業しやすく、その後の安定的な経営が継続できる環境づくりを一体的に取り組むことで、雇用の創出を図ります」など記載について検討します。	110
全体	1	第1回部会の市長説明において、「10次産業」という発言があったことから、素案も連動させ、施策の中に「6次産業または10次産業」と記載してはどうか。	-	①	6次産業化に新たな要素を加え、新しい価値を創造する「10次産業」については、素案全体の中で表記について検討します。	90

□意見概要及び事務局対応案

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市
政策⑩「魅力を活かした交流拠点」

【対応案】 ①素案を修正する。
②素案のとおりとする。(実施計画・分野別計画などでの対応を含む)
③その他(検討等)

資料3

項目	番号	意見概要	素案 P	事務局対応案		新素案 ページ
				対応案	理由	
8年後の姿	1	《8年後の姿》に記載の「アイデンティティの1つである「水と土」という表現について、「水と土」は、いろいろなアイデンティティを作り上げる基礎となった部分であると考えられることから、表現について検討してはどうか。	105	①	《8年後の姿》のクロマル2つ目の表現について、「信濃川と阿賀野川の2つの大河に育まれた本市のアイデンティティである「水と土」から新たな魅力が創出されています。」など記載について検討します。	111
	2	「水と土」と表現するよりも、ストレートに「日本一の長い信濃川、日本一流量の多い阿賀野川」という表現にすることで、より分かりやすくなるのではないか。	105	①		111
施策	1	魅力の発信について、新潟市は都市としての魅力の発信力が弱いと考えられるため、発信力を強めるべきではないか。	108	①	都市としての魅力の発信については、重要と考えていることから、施策29「食と花の魅力の向上」と施策30「独自の魅力を活かした交流促進」の記載について、「国内外へのアピールを強化し」という部分と、「魅力の発信を強化し」という部分にそれぞれ「より一層」など記載について検討します。 また、具体的な方策については実施計画・分野別計画などで検討します。	115
施策29	1	「本市が誇る食文化」という記載について、より分かりやすくするため、もう少し具体的な食文化に対する表現を加えてはどうか。	108	①	施策29「食と花の魅力の向上」の記載について、食文化の前に「米を中心とした」など追記について検討します。	115
	2	食と花について、文化の側面だけでなく健康面もキーワードに発信していく必要があるのではないか。	108	②	食と花について、健康面の視点も重要と考えており、施策29「食と花の魅力の向上」、施策14「食と農を通じた地域づくり」などを中心に掲載しております。 また、具体的な方策については実施計画・分野別計画などで検討します。	
施策30	1	独自の魅力である、「湊町文化」・「花街」・「ニューフードバレー」など具体例を記載してはどうか。	108	①	ご指摘の「湊町文化」・「花街」・「ニューフードバレー」を包含した表現とし、「田園・湊町が育ててきた」など記載について検討します。	115
施策31	1	「MICE」という記載については、一般市民が聞きなれない文言であることから、注釈を入れるなど分かりやすくしてはどうか。	108	①	注釈を入れるなど、わかりやすさに配慮します。	
	2	交流人口拡大や地域経済の発展のためには、県との連携が重要であることから、広域連携という表記ではなく、県など具体的な連携相手を記載してはどうか。	108	②	ご指摘のとおり、交流人口拡大や地域経済の発展のためには、広域連携が重要と考えており、素案25ページの(3)行政運営方針⑤他自治体との連携・ネットワーク化に自治体との連携において本市としての考え方を記載しています。	

☆

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市
政策⑪「世界とつながる拠点」

項目	番号	意見概要	素案 P	事務局対応案		新素案 ページ
				対応案	理由	
施策33	1	施策33「さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進」の文中に、新潟の強みとして何を使って戦略的に国際交流を進めていくのかについて、具体的に記載してはどうか。	112	②	国際交流には、産業・文化・スポーツなどさまざまな分野があり、これらを戦略的に進めるうえでは、それぞれの分野で活かすべき強みが異なることから、素案のとおりとします。	

意見概要及び事務局対応案

基本構想

2 まちづくりの理念 3 目指す都市像

他の部会で審議された意見についても掲載

【対応案】 ①素案を修正する。
②素案のとおりとする。(実施計画・分野別計画などでの対応を含む)
③その他(検討等)

資料3

項目	番号	部会	意見概要	素案 ページ	事務局対応案		新素案 ページ
					対応案	理由	
基本構想 全体	1	1	まちづくりの理念と都市像のつながりをわかりやすく記載する必要があるのではないか。	5 6 7 8			5 6 7 8
策定趣旨	1	1	策定趣旨には都市像を実現するにあたっての課題が書かれているが、人口減少や災害といった全国共通の課題だけでなく、新潟市が単独で持っている課題について追加して記載する必要があるのではないか。	5			5
まちづくり の理念	1	1	まちづくりの理念の2段落目の記載内容がわかりにくいのではないか。 また、まちづくりの理念の説明が3段落あるが、1段落目と2段落目の順番を入れ替えて記載することでわかりやすくなるのではないか。	6			6
	2	2	市民一人ひとりの個性や多様な生き方を認め合う人権尊重の考え方からすると、「81万市民の総力を結集し」はそぐわないため、「81万市民がそれぞれの立場で、市民力・地域力と」としてはどうか。				
	3	2	「将来の世代に引き継いでいかなければなりません。」の後ろに「新潟市に生まれ、育ち、学び、働き、活動する市民一人ひとりが、住んでよかった、ずっと住み続けたいと思える「暮らし」を実現します。全ての市民の人権が尊重される暮らしを実現するためには、男女共同参画を進め、一人ひとりの個性と能力を引き出していく必要があります。」と追加記載してはどうか。	6			6
	4	2	「さらに学び続ける市民が男女共同参画で新しい力を」と追加記載してはどうか。				
都市像 I	1	1	「将来を担う子どもたちを取り巻く環境では」という記載があるが、その後の視点が「子どもの視点」ではなく、「大人の視点」となっており、しかも「子どもと取り巻く環境」ではなく「子育てしやすい環境」についての記載になっているので、記載内容を整理した方がよいのではないか。	7			7
	2	2	都市像 I 「若者が結婚して、地域に住まい、希望する人数の子どもを安心して」を「若者が地域に住み、働き、子どもを安心して」と変更してはどうか。	7			7
	3	2	「都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」を「都市像 I 市民が男女共同で学び高め合う、安心協働都市」と変更してはどうか。				
	4	2	都市像 I 「地域の住民がお互いに助け合い、男女共同参画がすすみ、市民一人ひとりが住み慣れた地域で」と追加記載してはどうか。				
	5	2	都市像 I 「学・社・民の融合による教育の推進とともに」を「学・社・民の融合による男女平等教育や人権教育を推進とともに」と変更してはどうか。	7			7
	6	2	都市像 I 「子どもから高齢者まで共に生涯楽しく元気に暮らすまち」を「子どもから高齢者まで多様な生き方が認められるまち」と変更してはどうか。				

意見概要及び事務局対応案

基本構想

2 まちづくりの理念 3 目指す都市像

他の部会で審議された意見についても掲載

【対応案】①素案を修正する。
②素案のとおりとする。(実施計画・分野別計画などでの対応を含む)
③その他(検討等)

資料3

項目	番号	部会	意見概要	素案 ページ	事務局対応案		新素案 ページ
					対応案	理由	
都市像Ⅰ	7	3	都市像Ⅰの共助, 協働という言葉がわかりにくい。	7			7
	8	4	教育・学ぶことは, 義務教育期間のみではなく生涯通じて学んでいくことから, 都市像Ⅰの文中の「学・社・民」という表記については, 義務教育期間を限定したイメージに伝わってしまうため, 表現について検討してはどうか。	7	②	本市はこれまで, 学・社・民の融合による教育により, 開かれた学校づくりを通じて, 子どもから大人まですべての年代における人づくり, 地域づくり, 学校づくりを進めてきました。詳細については, 政策③「学・社・民の融合による教育を推進するまち」をご覧ください。	7
都市像Ⅲ	1	3	「目指す都市像」の都市像Ⅲで航空機産業を取り上げてはどうか。	8			8
	2	4	都市像Ⅲの文中の「本市が誇る農業や食をはじめとする個性と拠点性が活かされ, 魅力的な産業が生まれ」という表記については, 農業と食に関する産業だけが生まれるように伝わってしまうため, 表現について検討してはどうか。	8	①	8年後の姿として本市の個性と拠点性を活かした多くの魅力的な産業が生まれ育っているという姿が伝わるよう, 「既存産業の高度化やさまざまな魅力的な産業の創出が図られる」など記載について検討します。	8